【危険物製造所 変更許可申請】

事例5

概要:一般取扱所 配管変更

号	項目	提出	備考
1	申請書	•	様式第5 様式第7の2
2	内容説明書	•	目的及び変更内容
3	委任状	•	
4	構造設備明細書	•	様式第4のイ
5	危険物貯蔵・取扱数量算定計算書(倍数集計表)	•	変更なくても添付
6	危険物製造所等特例適用内容書(特例申請時に必要)	_	
7	事業所全体配置図	•	
8	製造所等の周囲状況	•	
9	機器全体配置図(平面図・立面図)	•	
10	工程概要説明書	0	・変更内容説明書に記載しても可
11	エ程概要図(フローシート)	•	
12	機器・装置等の漏れ、あふれ、飛散に対する安全対策	_	
13	緊急時(エマージェンシー)対策	_	
14	機器リスト	_	
15	屋外・屋内タンクの構造、タンク基礎図等	_	
16	地下タンクの構造、タンク基礎図等	_	
17	危政令第9条第1項第20号該当タンクの構造、タンク基礎図等	_	

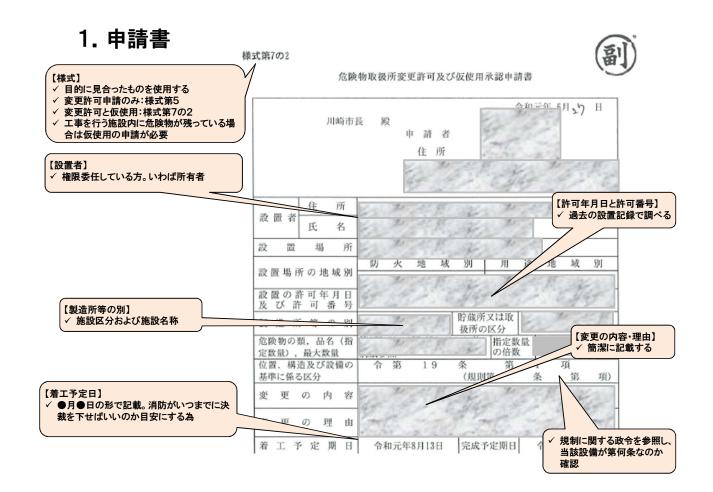
【凡例】●:提出あり(事例添付あり) ○:提出あり(事例添付なし) -:提出なし(非該当)

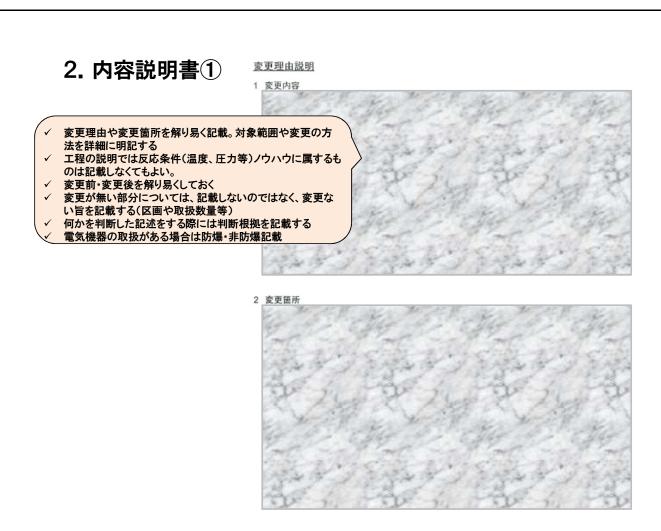
【危険物製造所 変更許可申請】

概要:一般取扱所 配管変更

号	項目	提出	備 考
18	その他の危険物取扱い機器の構造	_	
19	建築物,工作物の概要(基礎図含む)	1	
20	囲い、油分離装置、貯留設備、床の傾斜、排水関係図	I	
21	防油堤の構造、強度計算書、容量計算書等	l	構造および容量
22	配管図(配管支持物等含む)	0	アイソメ図、工事箇所色別、保温材、カタログコピー
23	架台の構造・強度計算書	_	
24	避雷設備の概要	l	
25	電気設備の概要	l	
26	静電気除去設備の概要	-	
27	警報設備の概要	-	
28	消火設備の概要	I	火災発生時の対応、当該製造所の消火設 備(必要水量、泡ヘッド個数、ポンプ能力 性能曲線、泡消火配管耐圧試験要領)
29	工事に伴う安全対策	•	工事の火気養生、立会、消火器等、工事に 対しての安全策を記述
30	危険物等データベース登録確認書または確認試験結果報告書	_	SDS
31	危険要因の検討(リスクアセスメント)	•	変更管理実施結果(要因がなくても検討結 果を添付)

【凡例】 ●:提出あり(事例添付あり) ○:提出あり(事例添付なし) -:提出なし(非該当)

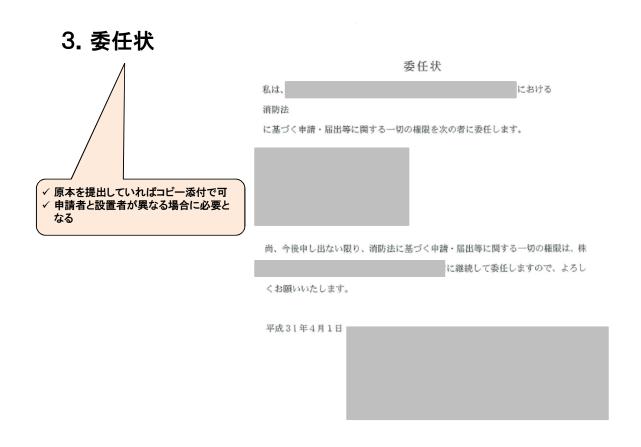


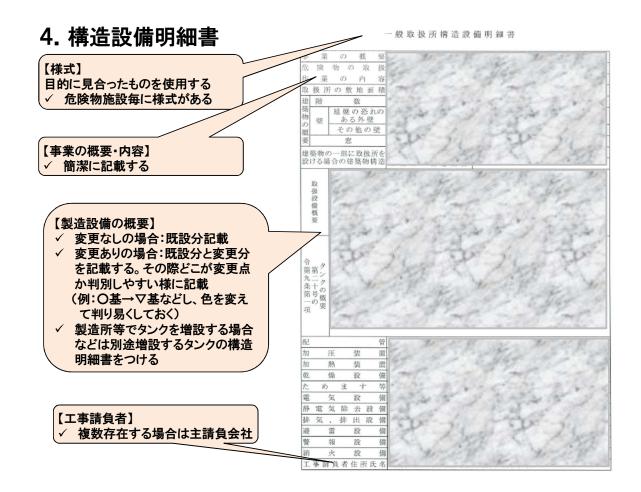


2. 内容説明書②

- 3 品名・数量変更 無し(詳細は添付資料参照)
- 4 工事予定 変更許可後、弊社ASD工事期間内で変更工事を行います。







5. 危険物貯蔵・取扱数量算定計算書(倍数集計表)

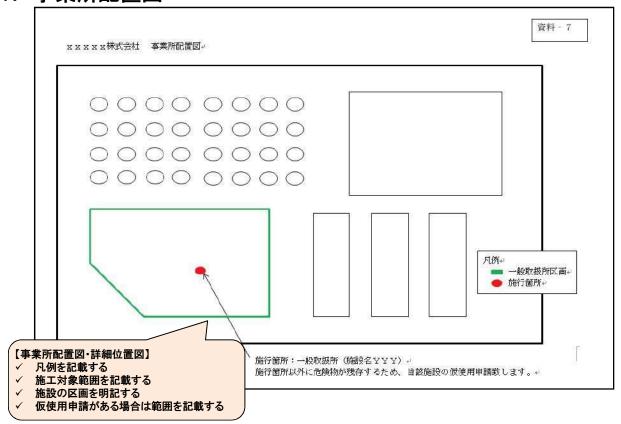
危険物品名·数量表



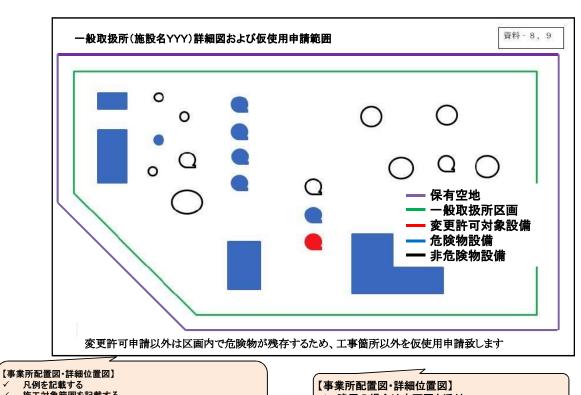


- √「指定数量の倍数」は、品名及び性質(指定数量)ごとに小数点以下第 3位まで計算し、合算後第3位を切り捨てる。
- ✓ 品目や倍数に変更がある場合は変更前後で計算書を作成する。変更 箇所は判り易く色付などしておく
- ✓ 新たな品目を取り扱う場合にはSDS添付する

7. 事業所配置図



8. 製造所等の周囲状況 9. 機器全体配置図(平面図・立面図)



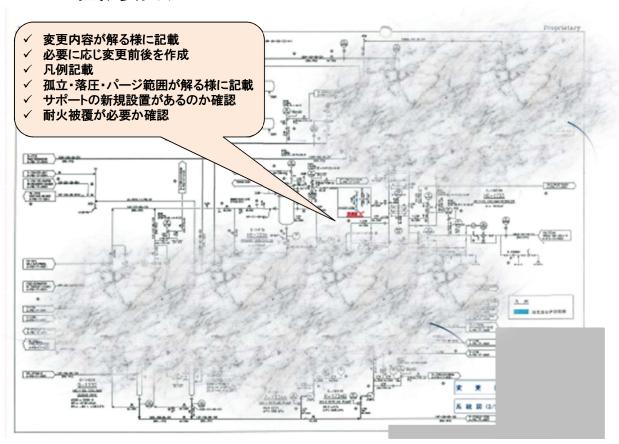
- 凡例を記載する
- 施工対象範囲を記載する
- 施設の区画を明記する 仮使用申請がある場合は範囲を記載する
- 変更箇所を解り易く記載

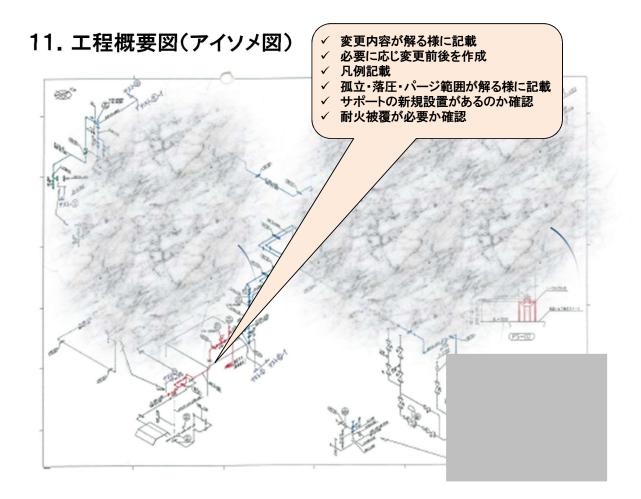
建屋の場合は立面図も添付

10. 工程概要説明書

本事例では、2. 内容説明書に記載

11. 工程概要図(フローシート)





29. 工事に伴う安全対策

工事安全対策要領書

[装置停止中(ASD)に於ける工事]

本工事は、装置停止中(ASD:定期整備)に施工致します。安全対策は以下のよう実施し、工事を安全かつ円滑に遂行します。

1. 工事の準備作業等



31. 危険要因の検討(リスクアセスメント)

危険要因検討チェック表(製造所・般取扱所)

危険物の規制に関する規則(4条3項3号の2、5条3項3号の2)

W

工事名称:オイルカラム安全対策工事

有 無 有 無 有 無 有 無 危険要因の検討 反応危険 有の場合の対応措置 新規物質の取扱による 腐食危険 不純物の影響 熱・物質収支の変更 変更によって生じる危険要因の検討 その他(結果を記載 ✓ 検討の結果有りの場合は対応記載
 (有) 無
 通常時使用しない設備(配管)であり問題なし有

 有(加)
 有(加)

 有(加)
 有(加)

 有(加)
 有(加)

 有(加)
 有(加)

 有(加)
 有(加)
設備の新設・増設・改造 プロセスフローの変更 無しの場合は判断根拠記載 温度の変更 圧力の変更流量の変更 濃度の変更 異常反応の可能性 機器等の振動 その他(高温(200℃以上)箇所 有 無 配管 その他(危険場所での電気設備 有 無 静電気の発生 有 無 電気設備 その他(その他 類似施設の事故例 有無

217